

大妻女子大学
OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY

廃棄衣料0をめざしたアップサイクル「未来と伝統をつなぐ」成果発表会

ブランドイアさんから提供された廃棄衣料を使用し、技法別に5つのグループに分かれて作品制作を行いました。（制作期間 2021年1月～3月）

1. 伝統的染色（友禅染、絞り染め等）
2. 手芸（パッチワーク、刺繍、編み物、裁縫等）
3. 工作（DIY風、レジン、工作等）
4. デザイン、アート（おもちゃ等）
5. デジタル染色（インクジェットプリント）

1. 伝統的染色（友禅染、絞り染め、食品を使った染色等）
2. 手芸（パッチワーク、刺繍、編み物、裁縫等）
3. 工作（DIY風、レジン等）
4. デザイン、アート（モザイクアート、おもちゃ、パーテーション、展示等）
5. デジタル染色（インクジェットプリント、アイロンプリントとの組み合わせ）

The background of the entire image is a soft-focus photograph of pink roses and scattered petals on a white surface. The roses are in various stages of bloom, with some showing detailed petal patterns. The petals are scattered around the central text area, adding a delicate and romantic feel to the composition.

伝統染色

浸染と友禅染を用いて

今回使用した廃棄衣料



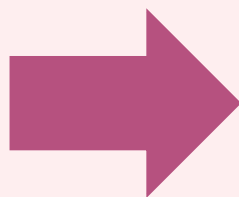
使わなくなった日傘



活用方法

- 廃棄衣料
 - ・ アートフラワー
 - ・ 日傘の収納袋
- 日傘
 - ・ 友禅染の日傘

浸染のアートフラワー



工程

- ①廃棄衣料の分解
- ②浸染
- ③花への形成（こてを用いて）

フラワーリース



素材による染色による色の
違いを生かして制作



デザインの意味

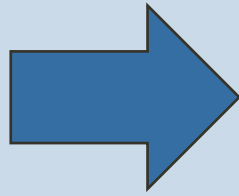
●リース

魔除け・永遠・

幸せがいつまでも続くように願う

廃棄衣類を浸染し、アートフラワー（造花）という形でより長く使い続けられるものに変化させ、使用してきた日々の思い出とともに、これからの**幸せを願う**インテリアとして部屋を彩るものとなるように。

友禅染を施した日傘



工程

- ①糊付け
- ②染料で色付け
- ③糊を落とし乾燥

友禅染を施した日傘

ユーカリの葉をモチーフ
にしたデザイン



使用している様子



廃棄衣料から制作した袋に
日傘と同じデザインを刺繍

デザインの意味

- ユーカリの葉のモチーフ
ユーカリの花言葉

再生・新生・思い出・記憶

今まで使用してきた**思い出**や**記憶**を大切にしながらも、新たな価値を持ったものとして**再び**使用でき、新たな**思い出**が刻める作品にしたいという願いを込めて。

- 青のグラデーション
 - ・男女問わず使いやすい
 - ・涼やかな印象

制作を行ってみて

- ・ 染めることで生まれる新たな価値
- ・ 友禅染の難しさと職人の方の技術力の高さを再認識
- ・ 1着を廃棄することによる環境負荷の大きさ

伝統染色を用いた作品
～作品完成報告～

～作品のコンセプト～

1. アーティフィシャルフラワー

長期間大切にしてもらえる物へと生まれ変わらせたいという想い

2. 手描き友禅を用いた傘

手描き友禅を身近に感じてもらえる作品にしたいという想い

多くの衣料が大量廃棄されている現状
身近にできるアップサイクルの活動を知ってもらう

アーティフィシャルフラワー



使用した布地 ⇔ 布の状態に戻す



浸染の様子

アーティフィシャルフラワー

～浸染使用材料～

- ・リアック染料（布地の重量に対して1%使用）
- ・無水芒硝（50 g / リットル）
- ・ソーダ灰（20 g / リットル）
- ・鍋

～アーティフィシャルフラワー使用材料～

- ・ワイヤー
- ・こて
- ・のり

～浸染手順～

1. 布地に水を含ませ、よく絞る
2. 布の重さを量り、水を用意する（浴比：1：30）
3. 鍋に水、染料を入れよく混ぜ、60度になるまで加熱する
4. 無水芒硝を溶かす
5. 布地を染液につける
6. 布をよく動かしながら約30分間染める
7. ソーダ灰を染液に加えてよく混ぜる
8. 60度を保ちながら約20分間染める
9. 染色後布地を取り出し、ふり洗いする
10. 水気をよく切って乾燥させる

～完成形とアピールポイント～



アピールポイント ⇨ 服の素材によって花を作り分けている部分

手描き友禅

～材料～

- ・ バインダー
- ・ サンカラー
- ・ 筆
- ・ 糊

～手順～

1. 図案を考える
2. 糊置き
3. 1週間程度乾燥させる
4. サンカラーを調合する
5. 筆で着色
6. 乾燥したら裏からアイロンをかけて熱固着させる
7. 熱湯で糊を洗い流し、水洗いで仕上げる
8. 水気を取り乾燥させる

手描き友禅



糊置きの様子

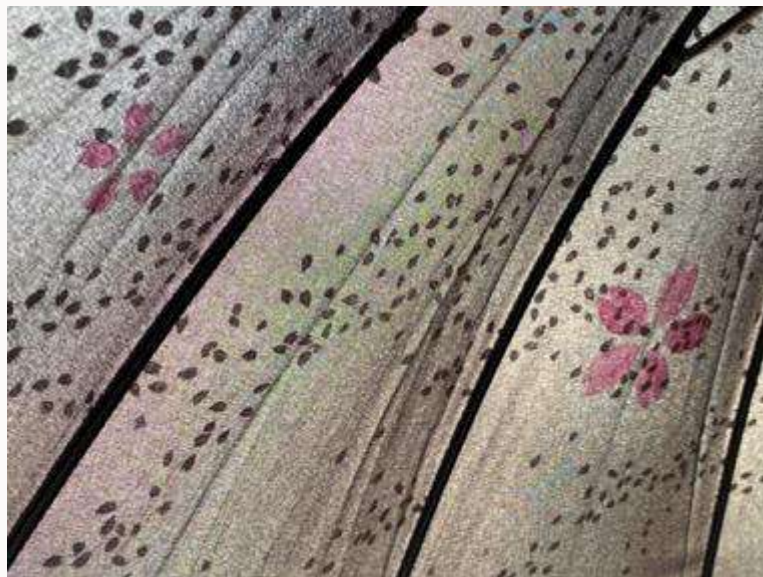


着色後の様子

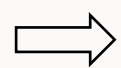
～完成形とアピールポイント～



裏から見て日が当たると綺麗に見える



アピールポイント



日に当たることで桜が浮かび上がり

楽しむことができる部分

まとめ・感想

・アーティフィシャルフラワー

アーティフィシャルフラワーを作った経験がなかったため、家にある材料で練習後制作しました。長期間大切にしてもらえることのできる作品になっていれば嬉しいです。

・手描き友禅による傘

糊置きの作業、黒い布地で桜の色が目立たない部分は難しかったです。日傘のため、日光に当たることで楽しむことができます。手描き友禅を知るきっかけにも繋がればと思います。

・感想

2点の作品を製作することで、アップサイクルの取り組みについて理解を深めることができました。大量生産、大量消費により衣料が廃棄されている現状、そして環境問題との関係について学ぶ機会があり、何か自分にできることはないかと考えていましたが、行動に移すことはできないままでした。しかし、今回の廃棄0プロジェクトに参加させていただくことによって行動を起こすことの大切さを知り、自身でもできることがあると分かり自信に繋がりました。そして、環境問題について改めて考えるきっかけとなりました。



ご清聴ありがとうございました

1. 伝統的染色（友禅染、絞り染め、食品を使った染色等）
2. 手芸（パッチワーク、刺繍、編み物、裁縫等）
3. 工作（DIY風、レジン等）
4. デザイン、アート（モザイクアート、おもちゃ、パーテーション、展示等）
5. デジタル染色（インクジェットプリント、アイロンプリントとの組み合わせ）

デニムテディベアの製作



【使用した廃棄衣料】

- ・ デニム素材のシャツ2着
- ・ 綿素材のチェックシャツ
- ・ 自分のデニム素材のスカート

その他材料

- ・ ボタン7個（手足用、目用、蝶ネクタイ用）
- ・ ミシン糸
- ・ 刺繍糸
- ・ 綿



【コンセプト】

甘すぎずカジュアルなかわいさでどんな人でもほしいと思えるテディベア

【想い】

ちょうどいいサイズ感のテディベアで、癒しを与えたい



【こだわり】

デニム素材のみで制作する

- ・ 性別や年代を問わない
- ・ きれいなまま長持ちする



【特徴】

- ・デニム素材のみのテディベア
- ・部屋に飾るとちょうど良いサイズ感

大きさ

座った時の高さ：23.5cm

横幅：約17cm



【特徴】

- ・ 立たせることができる
- ・ 可動式の手足

大きさ

立った時の高さ：35cm



【特徴】

- ・ 蝶ネクタイの付け外し可
- ・ 取り外し部分はボタン



【おすすめポイント】

- 立たせることができる
置く際に幅を取らないため、置きやすい
- どんな場所にも合う
シンプルなテディベアで、どんな雰囲気
の部屋にも合う
- 着せ替えができる
蝶ネクタイが取り外し可能で、着せ替え
人形のように楽しめる



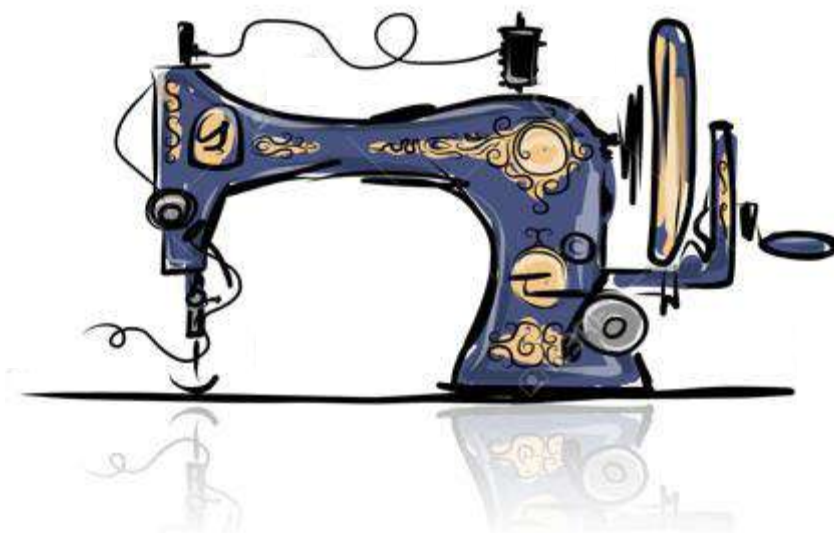
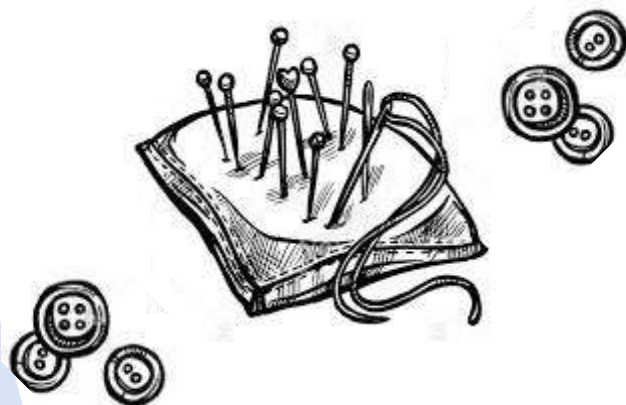
【今回の取り組みを通して】

廃棄衣料の多さを痛感し、新しい形にして生まれ変わらせる機会が増えると思った。

自分のクローゼットにも着なくなって眠っている服が多くあり、新しい形に変えて活用していきたいと思った。

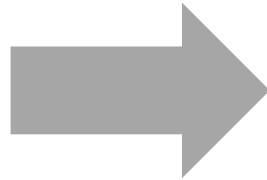
ご清聴ありがとうございました

アップサイクル -手芸的手法を用いたテディベアの製作-



制作のねらい

- ・ブランドもののマフラーで制作することで、売ることのできないマフラーを特別感のあるテディベアに作り変え付加価値を付ける
- ・テディベアにすることで、洋服のように着れなくなったり、流行が過ぎたりしたとしても捨てられることなく、愛着を持って長く手にしてもらえるようになる



使用した材料

- ・ ブランディアさんにいただいた白やベージュのマフラー（右の画像）
- ・ 自宅に余っていた使わないグレーのサテンの布
- ・ 固めの白いチュール
- ・ ビーズ、ボタン
- ・ 綿



制作

- ・ 下記の参考書籍の型紙を元に、多少デザインを変更させウエディングの衣裳を着用した男女のペアのテディベアを作成
- ・ 基本座った状態のテディベア
- ・ 結婚式の受付においてゲストのおもてなしに使用したり、部屋のインテリアにしたりと見るだけで楽しませられる工夫を施した

参考書籍

内藤朗（2002）『手づくりのウエディンググッズ』
（レディブティックシリーズno.1923）ブティック社

制作



左：男の子 右：女の子 左：男の子 右：女の子

座らせた状態で17cm、立たせた状態で25cm
(女の子の場合)

男の子のテディベアを女の子よりも大きく
制作することで男女感を感じられるように



男女で区別がつくようにマ
フラーの表と裏を使用して
色の違いを出すのを工夫



腕や顔にブランドのロゴ
がわかるように制作し
特別感ブランドの高級感
を感じられるように



- ・ 同じ布を使用したドレスとベスト・ズボンを着せてウエディングとペア感を演出
- ・ 蝶ネクタイをチュールで作り柔らかい雰囲気



バックデザイン

サムシングブルーを取り入れるために首回りとベストのボタンに青いバラの刺繍を施しアクセントに

感想

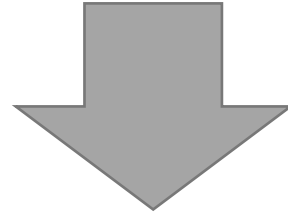
- ◆ 使用するマフラーを見ていると、まだ破棄しなくても使えるといった印象を持った。
- ◆ 制作には多くの時間が掛かったが、愛着が湧いた。
- ◆ ただ廃棄するのではなく、形を作り変えて長い期間楽しむことが多くの人に求められ、必要な事なのだと感じた。



廃棄衣料0をめざした アップサイクル作品

製作のねらい

- 服のポイントを生かした製作がしたい。
- 家にあるような廃棄衣料品でおしゃれなものを作りたい。



ワンピースを用いたティッシュカバー
ベストジャケットを用いたクッションカバーを製作

デニム素材のワンピース

首回り以外
はあまり汚
れていな
く、状態は
良かった◎



ティッシュカバー

デニム素材のティッシュカバー

こだわりは、洋服の柄を生かしたデザイン
ワンピースのデザイン部分が入るように裁断して作りました。





ティッシュカバー 使用例

大きさ
たて21cm×よこ20cmの
ティッシュに合うサイズ

ベストジャケット

かなり新品
に近い。
ファー部分
も天然のよ
うな質感。



クッションカバー

ベストジャケットのクッションカバー

こだわりは、レザーとファーを上手く活用したこと。

二つの素材が組み合わさることにより個性的な雰囲気になりました。

ジャケットをほぼ切らずに製作したので思ったようにデザインすることが難しかったです。服から新しいものを生み出すのは簡単そうに見えて難しいということが製作してよく分かりました。



クッションカバー 使用例

大きさ
たて50cm×よこ48cm





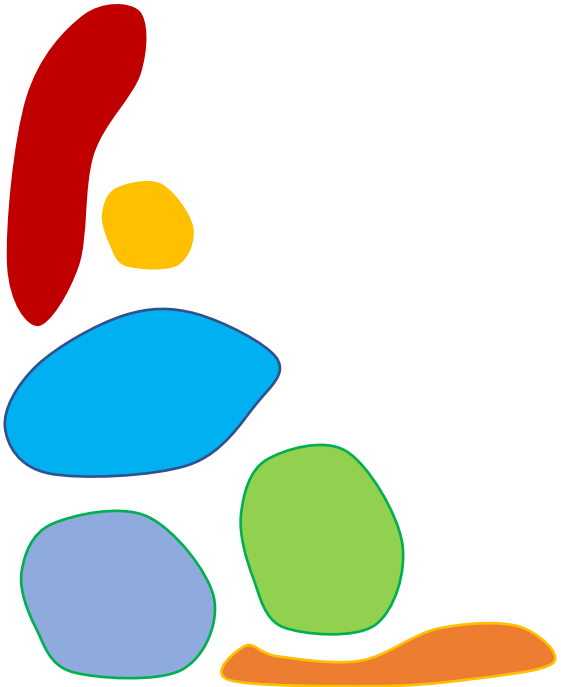
感想

今回の製作を行なって、服の状態から新しいものを作ることの難しさを改めて実感しました。製作しながらこうしたらよりよくなるという発見や、試行錯誤しながら作ることの楽しさも学ぶことができました。

廃棄衣料品の新しい使い道は無限にあると思います。そこで、新しいモノに生まれ変わったものを使うということが、一般的になったら良いとも思いました。これからはより身近なモノに目を向けながら生活していきたいと思うこともできました。

手芸的技法を用いたアップサイクル

～トートバック製作～



○製作への想い

廃棄品“**以上**”の価値ある物に生まれ変わらせる

1. 大きめトートバッグ

[使用したもの]



ウール素材のマフラー



ジーンズジャケット



ジーンズ

[その他] 接着芯

・Concept

「stylish トートバック」

サイズ

縦 27cm

横 35cm

幅 15cm

持ち手の高さ 27cm 幅 2.5cm

point!

同系色異素材の表裏

スクエア型で大容量

材料の最大限活用

持ちやすさ&広げやすさ



2. 小さめトートバック

[使用したもの]



ウール素材のマフラー



花柄のカーディガン

[その他]
接着芯
自分の着用しなくなった衣類

・Concept

「girly トートバック」

・サイズ

縦 25cm

横 25cm

幅 8cm

持ち手の高さ 12.5cm 幅 2cm

point!

リバーシブル対応

小さめで使いやすい!

底面まであしらった花柄



小さめでも
沢山入る!

3. バック型ミニポーチ

[使用したもの]



ジーンズ



自宅にあったスパンコール・スナップボタン



[その他] マグネットホック

・Concept

「可愛さPLUSを叶えるポーチ」

・サイズ

縦 7cm

横 8cm

幅 4cm

持ち手の高さ 7.5cm 幅 1cm

point!

取り外し可能!

スパンコールで装飾

開閉部分にマグネット

上部にも
可愛さを!



付けると
可愛さUP!

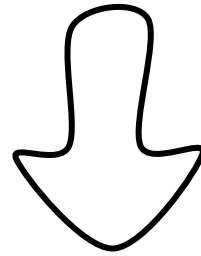




○製作を終えて

再び価値ある物に生まれ変わらせることはでき、その形は無限大である！

環境問題への貢献＋私たちが物を大切に扱う重要性の再認識！



「処分する」ではなく「何かに生まれ変わらせることはできないか？」と考える。

今まで以上にものを大切にし、アップサイクルの魅力を伝えていきたい。

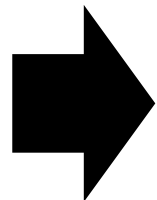
The background is a collage of different textile patterns. On the left, there's a black fabric with white floral and leaf motifs. In the center, a light-colored fabric with a fine grid pattern is visible. Below that, a red and black plaid fabric is shown. On the right, a dark fabric with a dense pink floral pattern is present. Scattered throughout these fabrics are several pearls of various sizes, some appearing to be sewn onto the fabric.

手芸的技法を用いた 作品完成報告

Burberryのスカートが
推理小説 にぴったりの、オシャレなブックカバーに！

首飾りの紐を使い、本がバックの中で
開かなくするための工夫！

Before



After

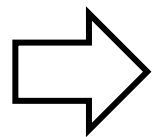


スカートのデザインを参考にボタンを
三つ装飾し、紐をかける留め金に！

恋愛小説 にぴったり！ピンクとお花が可愛い 黒のレース がポイントのブックカバー

付箋の先にネックレスの**パール**
をつけることで可愛らしさUP

Before



After



レースの中に**リボン**を通し、
本が開かないようにした工夫！
レースを施すことで可愛らしさがUP



余った布で、眼鏡もペン入れにもなるケース

蓋をつけることで中のものが
出てこないように工夫！

柔らかい布が余っていたので、
眼鏡のレンズを柔らかく
包み込み、守ってくれる。

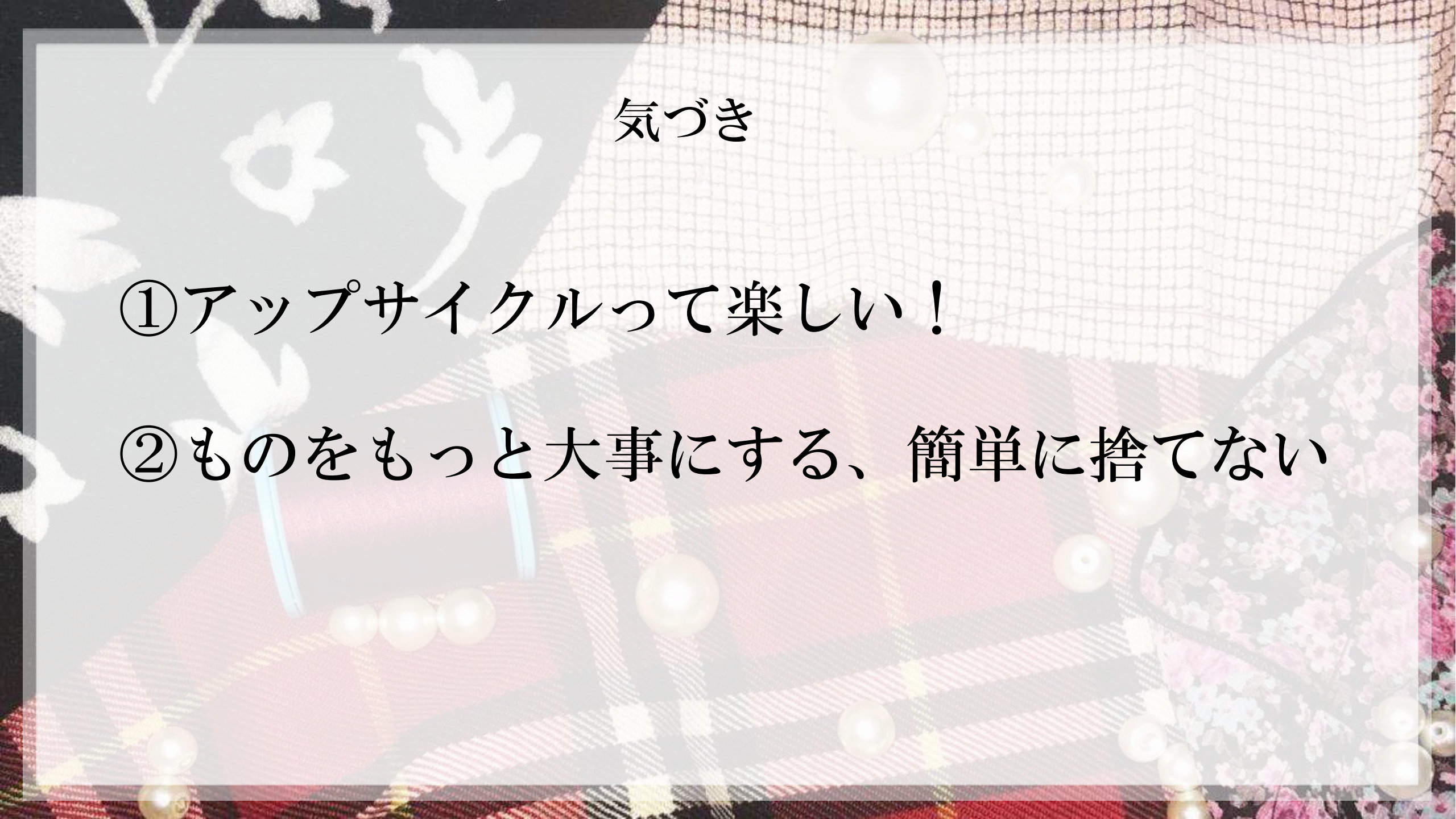
知的なイメージ
※ブックカバーと同じイメージで作成



余ったレースを使用し、
可愛さup！



可愛いイメージ
※ブックカバーと同じイメージで作成



気づき

①アップサイクルって楽しい！

②ものをもっと大事にする、簡単に捨てない

廃棄衣料を使った アップサイクル 作品制作報告

**作品の
ターゲット**

小学生くらいの
女の子

制作したもの

洋服や小物

**使用アイテムの
イメージ**

母親や
ターゲットが
小さかった頃に
着ていた服

うさぎさん
顔ポーチ

1

個性派
巻きスカート

2

絞り染め
ミニバッグ

3

うさぎさん
顔ポーチ

1



Before



After



🌸 front



子ども服から利用した
リボンがワンポイント

🌸 inside



子ども服の花柄の布地を
裏地に使用

🌸 使用イメージ



飴などのお菓子を入れるミニポーチに！
(大きさのイメージとしては、
iPhone 8 がぴったり入る程度です。)

個性派
巻きスカート

2



Before



After

個性派
巻きスカート

2

🌸 front



両サイドに見える
紫のオーガンジーがアクセント

🌸 back



星柄のチュールでふんわりとした
シルエットに！

🌸 side



絞り染め
ミニバッグ

3



Before



After

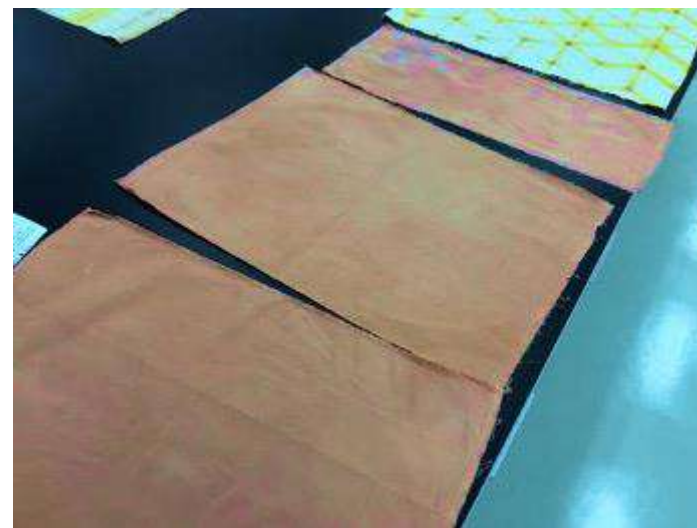
絞り染め
ミニバッグ

3

❀ 絞り染めの様子



三角に布を織り、辺の部分のみに染料を付けることで雪花模様を作成



裏地と取っ手部分はオレンジ色に染色

絞り染め
ミニバッグ

3

🌸 front



オレンジのスカーフで
アクセントに

🌸 inside



持ち手と同じ色の
オレンジの裏地

🌸 使用イメージ



単行本がすっぽり入るくらいの
大きさです

🌸 感想

- ・最初に製作したいと考えていたものを布地が足りないなどのトラブルにより製作することが出来なかった。
そのため、当初の予定と異なったものを作成した。この経験から、普段の新しい布を必要な分だけ用意して行う製作と異なり、手元にあるものを活用して製作することの難しさを実感しました。
- ・布を染色するなどの少しの工夫を加えることで、捨てられる予定だったものもまだ使用することができるものに変えることができるのだと今回の製作を通して実感することができた。このことから、すぐにものを捨てずに1つのものを長く大切にしたいと思いました。

ご清聴ありがとうございました。

1. 伝統的染色（友禅染、絞り染め、食品を使った染色等）
2. 手芸（パッチワーク、刺繍、編み物、裁縫等）
3. 工作（DIY風、レジン等）
4. デザイン、アート（モザイクアート、おもちゃ、パーテーション、展示等）
5. デジタル染色（インクジェットプリント、アイロンプリントとの組み合わせ）

廃棄衣料ゼロを目指した アップサイクル

～不要になった衣類を布封筒に～

はじめに



不要とされた衣類で布封筒を制作。

紙とは違う素材感がある封筒。

他にはないオリジナルの封筒で、

温かみがある手紙を渡すことができる。

手紙交換などで繰り返し使用可能。

作品内容



素材、形が異なる

6種類の封筒を制作

作品1、2

コーディネートワンピース



チェックシャツ



縫わずに接着のりで形成

作品3、4

幼児用トップス



内側はクラフト紙で
外と内で違う素材



マフラーの端で
装飾的な要素

マフラー



作品5



トートバッグ



A4ファイルが入るサイズ、
台紙は段ボール



作品6



デニムパンツ



挟んで使うGジャン手紙入れ

まとめ

- 今回、制作過程でボタンをはずしたり、縫い目を解いたりして、服は複雑な設計のもと、着用しやすいように考えられて作られているなど、改めて感じていました。
- 服は解けばもともと布で、着る以外の目的がたくさんあり、簡単に捨てるものではないなど、感じました。

ご清聴ありがとうございました。



工作的手法を用いた
アクセサリー・小物製作



コンセプト

「思い出の品を身に付け一生に一度の日を」

想い

使用しなくなった思い出の品を廃棄するのではなく、新しい形にリメイクし新しい思い出を重ねていく。

コンセプト



使用した廃棄衣料

新郎

(イメージ像)



新婦

(イメージ像)



トータルコーディネート

正面



上部



後ろ



側面



着用写真



完成品①

正面



上部



後ろ



側面



着用写真



完成品②



まとめ

- ・ 環境に優しい
- ・ 新しいカタチの思い出へ
- ・ 思い出を身近に

ご清聴ありがとうございました



アップサイクル作品 完成報告

～ヘアゴム&ヘアピン～

ヘアゴム

使用した衣類



Tシャツ 3 枚

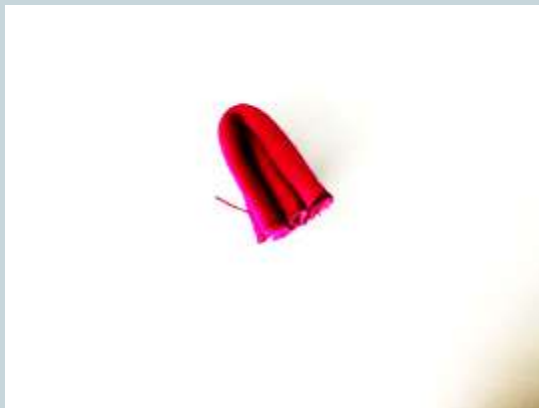
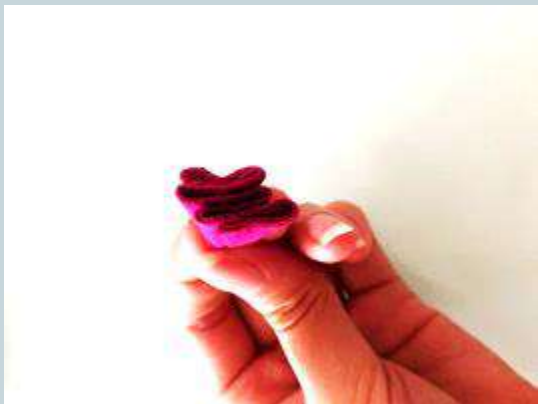


スカート 2 枚



- その他材料
- ・ヘアゴム
 - ・ボタン
 - ・綿
 - ・グルーガン

作り方



完成品



表面



裏面

日常生活を可愛く彩る！

- 要らなくなった衣類から、再度普段使いできるファッションアイテムを作りたいと考え、制作！
- さまざまな洋服に合わせられるよう色々な系統のヘアゴムを制作。
- 花びらの形やボタンの形が全て異なるため、色々な雰囲気のお花を楽しむことができる。

着用時



ヘアピン

使用した衣類



ワンピース 1枚



スカート 2枚

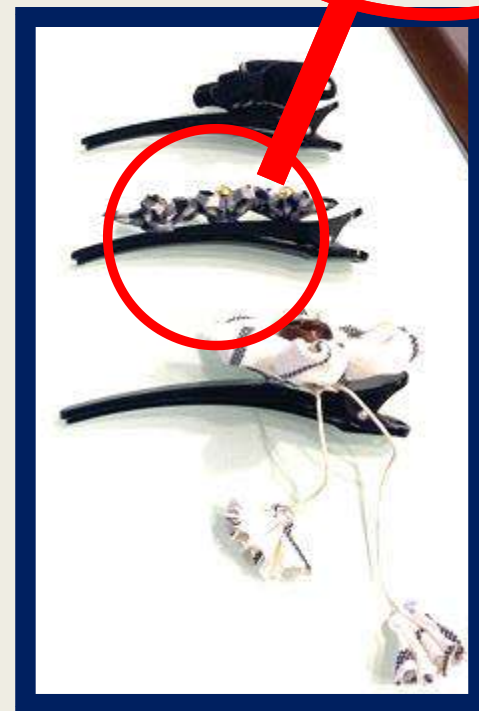


- その他材料
- ・ヘアピン
 - ・ボタン
 - ・綿
 - ・グルーガン

完成品



表面



側面

特別な日から普段づかいにも。

着用時



- 普段づかいはもちろん、特別な日にも使用できるようお花を少し大きく、華やかな印象のヘアピンに。
- 浴衣着用時などにもつけられる！

アップサイクルを通じて。

- 廃棄される衣料が大変綺麗であること。
- アップサイクルとして生まれ変わらせことが可能。
- より良い製品に作り替えることができるため、制作が楽しい。

ご清聴ありがとうございました。

1. 伝統的染色（友禅染、絞り染め、食品を使った染色等）
2. 手芸（パッチワーク、刺繍、編み物、裁縫等）
3. 工作（DIY風、レジン等）
4. デザイン、アート（モザイクアート、おもちゃ、パーテーション、展示等）
5. デジタル染色（インクジェットプリント、アイロンプリントとの組み合わせ）



ブランディア廃棄0プロジェクト アップサイクル企画

デザイン・アート技法
知育おもちゃへの再利用

目次

1. コンセプト

2. 利用材料

3. 完成作品

4. 完成作品 ～イメージ画像～

5. 作成ポイント・感想

6. 参考資料

1. コンセプト

コンセプトは「**飾れる、遊べる、かわいいアップサイクルおままごとセット**」です。

子どもも大人も使用でき、かわいいと感じられるように柄や素材を選びました。そして、マジックテープを利用し、自由に組み合わせられるようにしました。そのため、おもちゃとして、インテリアとしても利用できるように制作しました。

2. 利用材料

- 廃棄衣料
- マジックテープ
- コーヒーフィルター
- マスキングテープ

コーン利用衣類



アイスクリーム利用衣類



3. 完成作品



紙コップ、コーンスリーブ
付き！

セット内容

- ・アイスクリーム×6
- ・コーン×2

コーンスリーブは取り外し可能！



4. 完成作品 ～イメージ～

自宅のお皿を使用すればアレンジもできる！

パフェ風



和風



4. 完成作品 ～イメージ～

一段でも二段でも組み合わせ自由！



5. 作成のポイント・感想

作成のポイント

- セットはコーンとカップを付け、おままごと遊びの幅を広げました。
- コーンスリーブをつけたことでリアルに近いアイスクリームになりました。
- マジックテープをつけたことで積み上げて遊べるようにしました。

感想

- 廃棄衣料を見た時はブランド商品にも関わらず再利用されないのかと感じていました。しかし、思っていたよりも商品をそのまま再利用することが厳しいことを理解しました。
- 自分自身もこのプロジェクトを通してこれからの衣料の再生方法について考えるきっかけとなりました。この作品を見た方に廃棄衣料で作ったことを驚いてもらえたら嬉しいです。

6. 参考資料

- イクジラ
【100均手作り】 小さなお子様でも安心して遊べるフェルトおままごとアイス屋さん♪
(最終閲覧日：2021年2月6日)
- 手すさびに紅き萱穂を
(最終閲覧日：2021年2月6日)





以上です。
ありがとうございました。





廃棄衣料を新たな玩具に

作品介绍・コンセプト

- サイコロおもちゃ

コンセプト: 使えなくなった雨具で雨の日も遊べる玩具

製作理由: 子供は成長が早く、すぐにサイズアウトしてしまう。

すぐに捨てるのはもったいない。

雨でも外で遊びたい子は多い。

用意するもの: わた

サイコロおもちゃ～使用布～



合羽や傘、シャカシャカ素材の布を使用。
ファスナーやボタンはそのまま使用。

サイコロおもちゃ～完成品～



※6面すべて違う模様、仕掛け。

作品紹介・コンセプト

- メイク玩具

コンセプト: 思い出の服で汚れないメイク練習

製作理由: 年齢が上がってくると化粧に興味を持ち始める子が多い。

本物を使ってしまうと、沢山の物に化粧が付いてしまい落すのが大変。

汚れた服でも少しの布しか使わないから大丈夫。

用意するもの: 使わなくなった化粧品の容器
わた

メイク玩具～使用布①～



綿素材など柔らかい布を使用。
化粧にありそうな色合いを選択(ラメ入り・単色など)

メイク玩具～使用布②～



パフなどを製作する場合、白系必須。
外身には化粧で使わない模様の入った布を使用。

メイク玩具～完成品～



今回の制作を通して

「サイズが合わなくなった。」「汚れたから。」と言って捨てたり、「もう好きなデザインじゃない。」とまだ着れるのに廃棄される衣料が沢山あることを改めて感じました。

しかし、少しの工夫と知恵で廃棄するはずの服が、子供が遊べる玩具に生まれ変わることができました。

製作すると、既製品を購入するより時間がかかってしまいます。しかし、地球環境のことを考えれば製作した方がいいと思いました。また、着用した服を使って製作すれば着た時の思い出が形として残り、購入した玩具より大切にしようという気持ちが生まれます。さらに、購入物より圧倒的に安価で仕上がります。

地球にも家計にも優しい廃棄衣料を使用したリサイクル玩具がもっと広まってほしいと思います。

1. 伝統的染色（友禅染、絞り染め、食品を使った染色等）
2. 手芸（パッチワーク、刺繍、編み物、裁縫等）
3. 工作（DIY風、レジン等）
4. デザイン、アート（モザイクアート、おもちゃ、パーテーション、展示等）
5. デジタル染色（インクジェットプリント、アイロンプリントとの組み合わせ）

デジタル染色を使用した
ブックカバーとペンケース

インクジェットプリンター でイラストを印刷

芥川龍之介作 蜘蛛の糸
をモチーフとしたイラストを
綿、オーガンジー、サテン
などの布にプリントしました。

また、アイロンプリントを
使用しました。



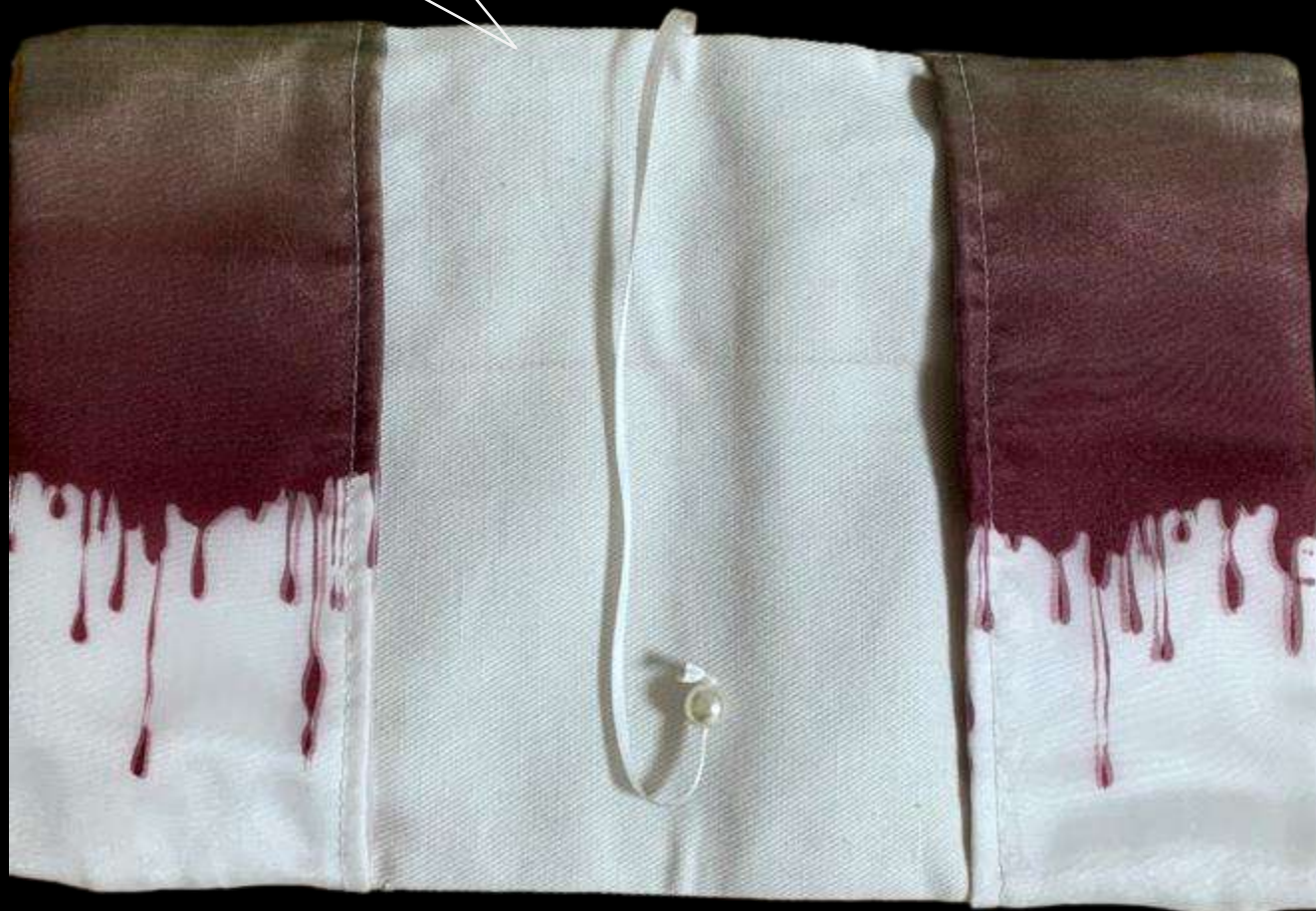
ブックカバー



白いジーパンを使用し、ブックカバーを制作。



開いた時に、
ジーパンの生地が見えるようにした。



栞紐の先端にビーズ

裏

生地は、サテン生地とオーガンジー生地を重ねて製作。
コンセプトは、カンダタのいる血の池があるおどろおどろしい地獄。



ペンケース



青いスカートを使用し、ペンケースを制作。



アイロンプリントとオーガンジーの生地を使用し、スカートの青色を活かせるようにした。
コンセプトは、朝の爽やかで美しい極楽。

チャックは極楽をイメージし、金色。



裏



ビニールで覆い、丈夫に見えるようにした。

感想

- 廃棄衣料そのものを活かし、新たな価値を付与する難しさを感じた。
- すぐ捨てるのではなく、再利用できないか考えるようになり、視野を広げることができた。

デジタル染色を用いた アップサイクル

製作方法

バッグ①～③の作り方は全て同じ！

制作は約1時間程度で完成◎

①下記の参考資料から型紙をダウンロード

②手順に従って製作する

参考資料：1時間で完成！簡単エコバッグの作り方

<https://naniyomu.info/ecobag>



バッグ①



バッグ②

バッグ③

・今回は小サイズの型紙を使用

バッグ①

- ・綿生地のパンツ



- ・サイズ 縦37cm×横29cm 幅18cm
- ・畳めて便利なエコバッグ



After

Before

コンセプト・想い

- ・思わず使いたくなってしまう可愛いバッグに
- ・チューリップを印刷した素材の違う布を重ね合わせることで立体感を出した

デジタル染色



①Illustratorで印刷したい
デザインを制作



②データを送信後プリンターで
オーガンジー・綿・シルク等の
異なる素材の布に印刷

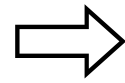


③印刷完了！

デジタル染色



- ・印刷したオーガンジーの布とシルクの布を重ね合わせることで立体感を演出



- ・パッチワーク風に縫い合わせる
- ・緑とオレンジのステッチで周りを囲むことで可愛らしく仕上げた

使用イメージ

B5サイズのノートも楽々入る◎



持ったイメージ
↓



裏面のポケットも大きく
仕切りがあるので
2面使えて便利◎

バッグ②

- ・オーガンジー素材
- ・ギャザー加工が施されている



Before

コンセプト・想い

- ・“透け素材”×バッグでトレンドをキャッチ
- ・バッグinバッグで重ねて使用しても可愛い（中に入れるバッグで変化を楽しめる）
- ・これからの季節に合った涼しげなバッグ

- ・サイズ 縦25cm×横28cm
- ・ちょっとしたお出かけに便利



キンギョバッグ

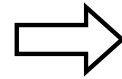
After



使用イメージ



bag
in
bag



重ね使いが
今っぽい！



中に入れるバッグで変化を楽しめる◎

バッグ③

- ・水玉のプリントがされているトップス
- ・レーヨン素材



- ・サイズ 縦25cm×横28cmの小さめサイズ
- ・コーデのアクセントにぴったり



After

- Before コンセプト・想い
- ・個性的な柄をそのまま活かしたバッグ
 - ・シンプルなコーデのアクセントとして使える
 - ・コンパクトなサイズで使いやすい

使用イメージ

お財布やポーチ・スマートフォン等
も入る◎



ちょっとしたお出かけに最適！

まとめ



活動を通して

- 新しいファッションの楽しみ方の1つ
= 「アップサイクル」
- 環境問題への当事者意識を持つようになった
- 素材を活かしたものづくりの可能性